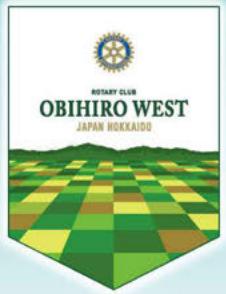




帯広西ロータリークラブ

第2510回例会 2025.3.6

会報



■RI第2500地区スローガン■

ロータリーに参画しましょう！
誰かのために、あなたのために、自分のために

■クラブ・テーマ■

「出会い」「気概」「熱意」

■ゲスト紹介

ビスター・レビスター・レジデンス
アルジュン・アディカリ 様

飯田 正行 会長

■3月誕生日

佐々木和彦	会員 1957. 3. 10
高田 浩司	会員 1960. 3. 21
谷脇 正人	会員 1966. 3. 2
藤本 剛	会員 1971. 3. 7
伊藤 公康	会員 1972. 3. 16
米田 健史	会員 1986. 3. 5
山村かおり	会員 1978. 3. 21



■3月結婚祝

山本 範之	会員 1978. 3. 27
小谷 典之	会員 1988. 3. 27
立崎 貴之	会員 1992. 3. 21
堂山 啓太	会員 2000. 3. 11
河西 智子	会員 2010. 3. 14
藤本 剛	会員 2013. 3. 15
菊地竜太朗	会員 2014. 3. 1



■乾杯



高橋 弘樹 出席委員会委員長

皆さん、こんにちは。ご指名いただきました高橋弘樹です。一言お祝い申し上げたいと思います。春の足音を感じさせる三月、そして一年の節目とも言える三月にご誕生、ご結婚された会員の方々、おめでとうございます。これからますますのご多幸とご健康を祈念いたしまして、乾杯とさせていただきます。乾杯

皆さん、こんにちは。ご指名いただきました高橋弘樹です。一言お祝い申し上げたいと思います。春の足音を感じさせる三月、そして一年の節目とも言える三月にご誕生、ご結婚された会員の方々、おめでとうございます。これからますますのご多幸とご健康を祈念いたしまして、乾杯とさせていただきます。乾杯

■会長報告



飯田 正行 会長

昨日一昨日から40センチという予報もありまして、また倍も降るのかなと心配して、今日もまた休会になるかなって心配していたんですけども、そんな心配はいらなかったようあります。先週はですね、創立記念例会ということで、プログラム委員会の皆さん、辻田委員長、大変ご苦労様でございました。久しぶりに夜間例会、創立当時の時代背景などを思い出しながら過ごしていただけたかと思いますし、また久しぶりの夜間例会という

ことで会員の懇親も深められたのではないかと思っております。今月はもう3月になりました。もう過ぎてしましましたけども。3月といえば雛祭りでございますけれども、娘がいた当時はお雛様七段飾りのお雛様を飾っていました、これ飾るのがまた大変なのですけれども、ある時からですね、ちょっと棚を作つてもらいまして、短縮バージョンのお雛様を飾つてお祝いをしていた時もありますけども、今はですね、もうお雛様とお内裏様と、あとぼんぼりだけを超短縮バージョンで飾っているのが現状であります。またですね、3日の日には会話の少ない室内と二人でお雛様に桃の花を飾つてお祝いをさせていただきました。2月を振り返ってみると、大雪の影響もあってあっという間に過ぎた2月がありました。昔から1月は行く、2月は逃げる、3月は去るなどといって、年の初めは何かと時間が経つのが早いというような言い伝えがありましたが、3月もロータリーごとで取り上げてみても、ローターアクトの世界ローターアクトデイや南ロータリー主管のIM。また帯広ロータリークラブの90周年など、予定が目白押しであります。昨年の今頃を思い出しますと若林実行委員長、河西幹事いつもいない二人が今日二人ともいらっしゃいますが、眉間にしわを寄せてですね、やっていたことを今思い出したりしていたところであります。また来年の今頃はですね、今日も石原さんいなさいかと思ったらいらっしゃるんですけども、ガバナー補佐としてIMを仕切るということで、また皆さん忙しい思いをすることになりますけれども、みんな力合せてやっただけたらなと思います。今月は水と衛生月間ということで、RIの方からお知らせが来ております。日本、特に十勝に住む私たちは、水に関する心配というのはあまりすることもなく、恵まれた環境で生活を送れていることに感謝をしなければならないと思います。ロータリーの友の特集にも記載されていましたが、もしものことを考えた行動や準備をしていく必要があるということを、ロータリーの友を見て思った次第であります。今日はですね、時間も限られていますので、以上で会長報告を終わらせていただきます。ありがとうございました。



会長 飯田 正行 副会長 西藤 博行 会場監督理事 谷脇 正人 発行：広報委員会 (副)山村かおり
幹事 平田 宗利 副会長 北川 勝啓 プログラム委員会理事 辻田 茂生 委員長 菊地竜太朗 (副)金澤宗一郎



例会日／木曜日 12時30分～13時30分 例会場／北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立／1972年2月24日 事務局／帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

会務報告

- ①帶広南RC、3月17日（月）の例会は、
休会と致します。
帶広東RC、3月18日（火）の例会は、
休会と致します。
帶広西RC、3月20日（木）の例会は、
祝日の為休会と致します。



平田 宗利 幹事

- ②RI第2500地区第6分区【IM】開催のご案内
日 時 3月22日（土）午後2時（登録受付13時～）
14:00～17:30 I M
17:45～19:30 懇親会（友情の宴）
場 所 北海道ホテル
※尚、帶広RC、3月19日（水）の繰下げ例会と致します。
帶広北RC、3月21日（金）の繰下げ例会と致します。
帶広南RC、3月24日（月）の繰上げ例会と致します。
帶広東RC、3月25日（火）の繰上げ例会と致します。
帶広西RC、3月27日（木）の繰上げ例会と致します。
③帶広RC、3月26日（水）の例会は、休会と致します。
帶広南RC、3月31日（月）の例会は、休会と致します。
帶広東RC、4月1日（火）の例会は、休会と致します。
④例会終了後、定例理事会を開催致します。

委員会報告

- ニコニコ献金 親睦活動委員会 中島 良太 委員長
飯田 正行 会長
会長任期もあと4ヶ月。頑張って毎週
ニコニコしていきます。皆さんもお願
いします



□プログラム



本日は国際奉仕担当例会です。よろしくお願ひいたします。今日は先ほどご紹介がありましたネパールからいらっしゃっていますアルジュン・アディカリさんをゲストにお迎えしております。アルジュンさんはネパールのカッサマンダップロータリークラブというところに所属されていらっしゃいます。帯広市でも皆さんおなじみのビスター・レビスター・レーというカレー屋さんを経営されていらっしゃって最初に日本に来たのは2001年というお話でしたが、2011年頃アルジュンさんが帯広でカレー屋さんをオープンした頃に知り合っておりました。当時、私が開催するイベントでカレーを出させていただいたりとか、その時から交流があったんですけども、コロナだとかいろいろなことがあって「最近アルジュンさん帯広で見かけないなあ」と思っていたところ、昨年末に偶然共通の知り合いの会社で再会を果たしました。それでロータリーの話をしたらアルジュンさんもロータリアンだということがわかって、「ぜひ西クラブに遊びに行かせてください」ということで、私が偶然にも国際奉仕の委員長だったものですから、ちょっとタイミングを合わせて今日来ていただくことに至りました。ここに簡単にアルジュンさんのプロフィールを書かせていただいたんですけども、ネパールでも飲食店の経営をされていらっしゃるということです。なんと6店舗も日本食の飲食店を経営されているということで、後ほどそのアルジュンさんのネパールでのお店のプロモーションビデオを数分間流させていただきます。私行ったことないんですけどもネパールに行ったことがある方ってどれくらいいらっしゃるんでしょうか？ほとんどいらっしゃらないですね。結構皆さん、ベトナムとか台湾とかのお話は聞くことがあるんですが、ネパールって行つたっていう話を聞いたことなかったものですから。私ちょっとどんな国なのかとか様子がわからなかつたので今日はそんな国のご紹介だとアルジュンさんが加盟されているクラブでの活動などにもちょっと教えていただけたらなと思っています。そして皆さん、こちらもご存知かと思うんですけども西帯広にあった旧美珍廊の立派な建物を今回アルジュンさんが購入されて今大規模なりフォームをかけて3月か4月のオープンを目指して新事業を展開する予定ということでございます。そこでどんなことをされるんですかと、昨日ちょっとお話を機会をいただいて質問したところ、飲食とあとは一部物販も考えていらっしゃると、そして北海道ネパールセンターのような役割を担うようなことをしたいんだと、北海道とネパールをつなぐ役割を果たしていくないと、日本に初めて来た時からそう思っていて、その考えが変わらず今に至るという素晴らしいお話を聞かせていただきました。そんなアルジュンさんなので、国のお話とか、ロータリーのクラブの話とか、今後帯広でどんなことを考えていらっしゃるのかをお話しいただければと思います。まずこの後プロモーションビデオを流させていただいて、その後アルジュンさん、よろしくお願ひいたします。

奥 敏則 ロータリー情報委員会委員長

家庭集会への御協力ありがとうございました。皆様より頂いた貴重な御意見をこれからのクラブ運営に生かされるよう活用させて頂きます

西 麻衣子 国際奉仕委員会委員長

本日担当例会です。宜しくお願ひ申し上げます

柳沢 一元 会員

3月1日、帯広スケート連盟100周年記念で100mレースに出場しました

河西 智子 会員

3月1日、帯広スケート連盟100周年事業スケートフェスティバルが無事終了しました。元スケート選手の柳沢会員が100mに出場しもり上げてくれました

郷 誠一 会員

本日、娘の大学合格発表でしたが残念ながら番号はありませんでした。今後、良い事があります様にニコニコします

中島 良太 親睦活動委員会委員長

ニコニコ発表させていただきます

ニコニコ 献 金	3月6日	14,000 円
	累 計	556,000 円 (3月6日現在)

好き、日本が大好きなので、両国のためになる仕事をしたいと思って今始めたばかりです。どうなるかわからないんですけど、一つの夢はエベレストの水に日本のお茶を煎れて、世界中の人に飲んでいただけたらいいなと思ってそれに向かっています。先ほども言いましたがネパールにはたくさんの若者がいらっしゃるんですが、残念ながらノウハウとか技術とか人材育成とかマニュアルとか、そういう分が足りないです。ですから私が今ネパールでやっているのは、ビジネスが成功しているからではなく、私自身が日本が大好きだからです。そして自分の人生を考えることができたのは日本や日本の技術のおかげだからです。チャンスがないと海外に行けない他のネパール人にも僕が見た日本や日本のやり方を教えたいと思います。例えば日本食。僕より皆さんの方が分かっていると思いますが、近年日本国外に日本食レストランは24～25万軒あると言われていますが、残念ながら日本人経営者はそのうち10%もいない。働く人（料理人）もないので海外の日本食は不味くなる一方です。僕が言いたいのは、日本食は世界が必要としているのに日本人経営者が海外慣れしていかなかったり、現地雇用など経営的に難しいのが理由で、日本食を進んで教える人や経営しようとする人が少ないとということです。ネパール人が隣のインドでネパールカレー店をやるよりも、日本でやった方が5倍ぐらいの給料がもらえますし、日本料理を出来る人は世界が必要としています。それを日本に住んでいた僕が一番できるから、自分の人生で残りを日本とネパールの文化をお互いに知ってもらうことを考えていくよと思ってそれをしております。

そして次はものをつくること。僕がネパールで店を始めた時、枝豆を買おうと思っても中国の冷凍枝豆だったりでしたから、日本の技術とか日本のノウハウを組み合わせてネパールで調達したり、人材育成もネパールでして、仕事ができるようになれば北海道で仕事をする習慣をつくる。そして世界で必要な正しいリーダーを育てようと今やっています。また話が飛びますが、帯広に今2店舗ありますが一番流行っていないのが帯広です。最初から店も小さいですし、あまりいいところないんですけど、いつも空いてます。帯広に来たところは知人から「帯広はやめた方がいいです」「ココイチとかいろんなものも撤退してるし、お前のカレーは不味いし、インデアンほど美味しいから絶対うまくいかない」と言われて本当にあまりうまくはいってないです。

僕は今ネパールに戻って、海外在日協会で「我々が3年でこの国を変えましょう」と言って海外に住んでいる人達の政党を作ったりしています。我々は「この国を変えていこう」と世界観を見ていますから、日本人だからとかネパール人だからではなくて、今、世界は一緒ですから日本で学んだもの、アメリカで学んだものをネパールを良くするための勉強する場として元の「美珍楼」を民間の領事館みたいなものをイメージしています。要はネパール人が増えています。大使館は東京の一ヵ所だけですが、北海道に来ているネパールの方も不安なことがたくさんあります。言葉やいろんな問題があるので僕は2～3年かけてここを「北海道ネパールセンター」みたいにしたいと考えています。ここにはJAICAもあるし、僕の知り合いもたくさんいるので、少しでも北海道に来るネパールの方が困った時の役に立ちたい。今のところ1階は4月ぐらいに飲食をやって、2階はネパールと十勝、ネパールと北海道を発信する場所にできたらいいなと思っています。

そろそろ時間になると思いますがトータル的に何が言いたいのか言ったら、ずっとロータリーやロータ

リー以外とも関わってきて、いま自分の考え方は「魚をあげる」ではなくて「魚の釣り方」を教えなければいけないなと思っています。うちのクラブに外国人の方や日本のロータリーの方が来ると「こういうことをやるんで、ちょっとお金の話ができませんか」といった話がよく出ます。うちのクラブには言えませんが私はできれば「（物理的支援ではなく）日本の技術をネパールに教えてほしい」「そして一緒にあって、一緒にビジネスをしましょう」という考えを持っています。ロータリーであろうが北海道ネパールセンターであろうが、あくまでもこれは手法であって私は完璧な人間ではありませんが、日本とネパールを大切にしながら、日本で学んだものをネパールに教え、ネパールで学んだものを日本に寄せて両国にとって少しでも役に立ちたい。ロータリーの皆さん方が少しでもネパールに興味を持ってくれるよう現在、帯広市の観光大使もやらせてもらっています。先日、ネパールの大統領も十勝に来ていただいて、たくさんのネパールの方が（十勝の）素晴らしい方たちと交流しました。今後もロータリーの皆さんとの（出会い）を大事にしながらやっていきたいと思います。今日はありがとうございました。

謝辞

飯田 正行 会長

お話本当にありがとうございました。なかなかネパールって言ってもイメージが湧かないっていうのが正直なところだと思いますけども、先ほどプロモーションビデオの「人類皆面類」というのが良いい言葉だなと思って聞いてました。なかなか珍しいんですけど今日の北海道ホテル、、、カレーが出てまして美味しかったですか？ぜひ日本とネパールの橋渡しとして、いただいた名刺の裏にはずいぶんいろんなことが書かれていましたので頑張っていただけたらなと思いますし、ロータリーで応援できることがあれば微力ですけども、やっていきたいなと思ってお話を聞かせていただきました。本日はどうもありがとうございました。

バナー交換

